

校内のアスベスト含有建材保有室等の安全確認状況
(分析結果報告)

平成23年9月15日

本校では、アスベストを含有する吹き付け建材が存在する全ての場所について、囲い込み等の処置を施してありますが、安全を確認するため定期的に室内の空気環境測定分析を実施しております。

このたびは外部分析機関に依頼し実施した測定分析の結果、以下の報告を得ましたのでお知らせします。

【分析結果】

総繊維数濃度は、屋外大気中に比べ室内は高くなる傾向にあるが、今回の分析結果（0.5本/ℓ未満）は、栃木県環境白書に示す「屋外環境」より更に低い値であるため、これらを総合的に検討した結果、室内でのアスベストの飛散はないものと考えられる。＝外部公的分析機関の分析結果報告＝

【測定分析結果一覧】

平成23年9月2日 現在

棟名	部屋名	総繊維数濃度 (本/ℓ)	吹付け材等の状況
電気物質 工学科棟	教員室 (3F-3, 2F-3, 1F-3室)	全室 0.5未満	新規天井ボード (囲い込み済)
	更衣室 (3F)	0.5未満	新規天井ボード (囲い込み済)
	事務室 (1F)	0.5未満	新規天井ボード (囲い込み済)
	実験室 (分子生物学研究室) (3F)	0.5未満	新規天井ボード (囲い込み済)
	実験室 (音響計測室) (2F)	0.5未満	新規天井ボード (囲い込み済)
	実験室 (高エネルギー研究室) (1F)	0.5未満	旧、吹付け材 (封じ込め済)
	計 (14室)		
機械工学 科棟	教員室 (1F)	0.5未満	新規天井ボード (囲い込み済)
	準備室 (1F)	0.5未満	新規天井ボード (囲い込み済)
	廊下 (1F)	0.5未満	新規天井ボード (囲い込み済)
	実験室 (応用物理実験室) (2F)	0.5未満	新規天井ボード (囲い込み済)
	実験室 (機械力学実験室) (2F)	0.5未満	新規吹付け材 (封じ込め済)
	実験室 (材料力学実験室) (1F)	0.5未満	新規吹付け材 (封じ込め済)
	実験室 (マテリアルサイエンス実験室) (1F)	0.5未満	新規吹付け材 (封じ込め済)
	実験室 (流体実験室) (1F)	0.5未満	新規吹付け材 (封じ込め済)
	実験室 (ハイドロ研究室(1)) (1F)	0.5未満	新規吹付け材 (封じ込め済)
	実験室 (水力研究室) (1F)	0.5未満	新規天井ボード (囲い込み済)
計 (10室)			
建築学科棟	廊下 (3F)	0.5未満	旧、吹付け材 (封じ込め済)
南寮棟	寮室 (2F-12, 1F-6室)	全室 0.5未満	新規天井ボード (囲い込み済)
	留学生捕食室 (1F)	0.5未満	新規天井ボード (囲い込み済)
	留学生洗濯室・シャワー室 (1F)	0.5未満	新規天井ボード (囲い込み済)
	浴室・更衣室 (1F)	0.5未満	新規天井ボード (囲い込み済)
	洗濯室 (2F)	0.5未満	新規天井ボード (囲い込み済)
	談話室 (2F)	0.5未満	新規天井ボード (囲い込み済)
	廊下 (1F, 2F)	0.5未満	新規天井ボード (囲い込み済)
計 (25室)			
	合計 (50室)	平成23. 9. 2 報告	

【参考】

★大気汚染防止法による基準

：敷地境界における大気1リットル中にアスベスト繊維が10(本/ℓ)以下

★屋外環境（大気中のアスベスト濃度）との比較

○平成22年度栃木県環境白書による「県内の大気中のアスベスト濃度調査結果」

：栃木県環境白書によると、「県内すべての調査地点において、大気中のアスベスト濃度（総繊維数濃度）は1本/ℓ未満であり・・・相当程度低い値であった。」旨、記載。

○本校の室内のアスベスト濃度（総繊維数濃度）は0.5本/ℓ未満。（測定分析結果）

(本件についての問い合わせ先)

小山工業高等専門学校総務課長 萩原 (TEL:0285-20-2112)